

「ORIX Group Purpose & Culture」導入について

～世の中に“未来をひらくインパクト”をもたらす～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび企業理念体系を改定し、「ORIX Group Purpose & Culture」を導入しましたので、お知らせします。

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループに成長してきました。現在は、世界約30カ国・地域において、約35,000人の役職員により事業を展開しています。

ビジネスのグローバル化が進み、サステナビリティへの取り組みが求められる中、企業が果たすべき役割は大きくなっています。役職員がグローバルで一体となり、こうした世界的な流れに対応していくため、2022年6月に「ORIX Group Purpose Discovery Project」を始動。約1年半にわたり、国内外のグループ社員103名によるワークショップを中心に、オリックスグループらしさや創りたい未来、社会における存在意義について議論を重ねてきました。

このたび、同プロジェクトを通して導出されたエッセンスをもとに、“オリックスグループの社会における存在意義（Purpose）”と“オリックスグループ社員が大切にしている共通の価値観（Culture）”を明文化しました。



オリックスグループは、2024年に60周年を迎えます。「ORIX Group Purpose & Culture」を軸に、グローバルでさらなる一体感を醸成し、世の中がよりよい方向へ進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”を生み出すことで、社会へ貢献してまいります。

以上

■ 「ORIX Group Purpose & Culture」について

Purpose は、オリックスグループの社会における存在意義であり、私たちのすべての活動の根幹となるものです。

Culture は、Purpose を実現するために、世界中のオリックスグループ社員が大切にしている共通の価値観です。

Purpose
存在意義

変化に挑み、柔軟な発想と知の融合で、 未来をひらくインパクトを。

私たちオリックスグループは、祖業であるリースを起点に、「隣へ隣へ」と事業領域を広げ、多角的に事業を展開するユニークな企業グループとなっています。

そんな私たちだからこそ培ってきた強みがあります。

それは、時代の要請をいち早く捉え、それに応えるためのビジネスの芽を見出すこと。

その芽を育てるために、既存の枠組みにとらわれない“柔軟な発想”と、幅広い知見を生かす“知の融合”で、独自のこたえを作り出すこと。

この強みを生かして、私たちは自ら挑戦し、挑戦する人々を支援することで、

世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、

“未来をひらくインパクト”を生み出し続けています。

企業が時代を越えた進化を遂げるように。経済や社会が活性化するように。

人々がなりたい自分に近づけるように。

すべては、世の中が持続可能なあり方へと進んでいくために。

それが、私たちのパーパスです。

Culture
価値観

多様性を力に変える。

異なる視点や専門性を持った
仲間と意見を交わし、
垣根を越えて協力し合います。

挑戦をおもしろがる。

独自の価値を生み出すための方法を考え抜き、
取るべきリスクを見極めたくうえで、
新しいことにも前向きに取り組み続けます。

変化にチャンスを見出す。

広い視野で時代の流れを捉え、
変化の兆しに対していち早く行動を起こし、
自らが進化する機会にしています。

Purpose の前半部分「変化に挑み、柔軟な発想と知の融合で」は、従来から受け継がれ、今後より一層進化させるべきオリックスグループの姿勢と強みを表現しています。後半部分では、オリックスグループが社会において果たす役割について、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」であると定義しています。

また、英語では下記の通り表現しています。

Finding Paths. Making Impact.

We combine innovative thinking and diverse expertise
to find pathways to impact in a world of change.

■ 「ORIX Group Purpose Discovery Project」について

オリックスグループの企業理念体系の改定に向けて、2022年6月に「ORIX Group Purpose Discovery Project」を始動しました。本PJでは、国内外のグループ社員103名がワークショップに参加し、世代や立場を超えて活発な議論を交わしました。ほかにも、お客さまや投資家の皆さまへのインタビュー、グループ各社の経営幹部との意見交換を通して、オリックスグループらしさや創りたい未来、社会における存在意義を導出していきました。

■ 「Impact Circle」について

「Impact Circle」は、オリックスグループの Purpose を伝えるために設定されたグラフィックエレメントです。
柔軟な発想と知の融合でインパクトを生み出し未来をひらいていくイメージを表現しています。



■ 「ORIX Group Purpose & Culture 映像」について

「ORIX Group Purpose & Culture」を表現した映像を制作しましたので、以下 URL よりご覧ください。

URL : <https://youtu.be/Gr-zvRo0fVU>

